



直ぐのリリースの為
2006年8月15日

オックスフォード・ジーン・テクノロジーはマイクロアレイ・ライセンスを日本のライフサイエンス各社に譲渡する。

オックスフォード、2006年8月15日。-オックスフォード・ジーン・テクノロジー(OGT)は喜んでこの度日本での一連のライセンス契約を完結した事をお知らせします。この契約を持って株式会社バイオマトリックス研究所とフィルジェン株式会社はオリゴヌクレオチド・マイクロアレイの製造とマーケットをカバーする基本特許、OGTの「サザン・アレイ特許」、を使用する事が出来ます。

マイクロアレイ・ライセンスの授与で東京理科大学のバイオベンチャーの会社である株式会社バイオマトリックス研究所は、ユニークな製品を開発、商品化し、日本でマイクロアレイを製造し売る事が出来る様になります。

バイオチップとナノフィルム技術の会社であるフィルジェン株式会社は日本で、ライセンスされたマイクロアレイを使ってマイクロアレイのサービスを行うライセンスを得ました。

OGTのアジア地域担当副社長、マイケル・ベネット博士は次の様に語っています：「この二つのライセンスは国際的な大企業から小さな開始企業にわたる日本での一連のライセンス契約プログラムの速い進歩の継続を示す。これらのライセンスは OGT がいかに幅広くマイクロアレイの特許権を与えているか示すもので、OGT が会社の規模に関わらず誰でもサザン特許が使える様努力している事を示す。」

このライセンスは特許の有効な限り継続する。契約金の額などの詳細は公開されていません。

— 終わり —

さらに情報を得たい場合は、以下に連絡して下さい:

At Oxford Gene Technology:

Dr Michael Bennett, Vice President Licensing Asia

Oxford Gene Technology
Begbroke Science Park,
Sandy Lane, Yarnton
Oxford OX5 1PF
T: +44 1865 842603
F: +44 1865 848684
E: licensing@ogt.co.uk
W: www.ogt.co.uk

Media Enquiries:

Sarah Jeffery, 0207 886 8150 / s.jeffery@northbankcommunications.com

Annabel Entress, 0207 886 8150 / a.entress@northbankcommunications.com

編集者の為のノート :

オックスフォード・ジーン・テクノロジーについて

- 1995年に、サザン・プロットイングの開発者、エドウィン・サザン卿教授によって創立され、成長するライフサイエンスの会社とのネット・ワークに非常に便利である、オックスフォードの近くのベッグブロック・ビジネス・パークで経営
- OGTは実験デザインからデータの解析と解釈を通して幅広いカスタム・マイクロアレイの相談サービスを提供しています。幅広い応用においてカスタム・マイクロアレイ・サービスを提供する強い実績を占め、最近OGTの原核生物Chip²の家族の一部として、最初のChIPマイクロアレイとして、最初のマイクロアレイ製品、*Escherichia coli* K12 (大腸菌K12) ChIP-on-chipの販売を発表

OGTが集中点としている分野としては主に以下を含む :

1. ライフサイエンス研究と遺伝子診断の為の**アレイを基にした応用製品とサービス**。
OGTの順応性があり費用効果の高いカスタムDNAマイクロアレイのサービスは、幅広い応用をカバーし、最初の相談から実験のデザイン、プローブの選択、アレイデザインそして製作からデータの解析と解釈まで全ての面で専門家のサポートを提供しお客さんを援助
2. 臨床研究と診断の為の**革新的なプラットフォーム製品の開発**
3. **ライセンス活動**. OGTはオープンなライセンス方針で経営されていて、特にマイクロアレイの分野でOGTの基本的知的財産をいくつもの会社に使ってもらえる事に成功
4. 診断用のバイオマーカーの知的財産を造る為の**科学的協力**

さらに情報を得たい場合は、OGTのホームページ、[http://www.ogt.co.uk/](http://www.ogt.co.uk) へどうぞ。